

私は耳が不自由です
↑ 戸田市議会議員 無所属 43歳
心の声が聴こえる街へ

たかのぶ 佐藤 太信



HPはコチラ



- 昭和55年5月18日生 ●2歳の頃に失聴 ●戸田東小学校卒 ●戸田東中学校卒 ●県立浦和商業高校
- 中央大学法学部卒 ●大正大学院修了(臨床心理学) ●CAオーロニカレッジ留学
- 東京電力入社(安全管理業務) ●児童福祉施設(社会福祉法人)
- 都内ろう学校(スクールカウンセラー、乳幼児教育相談)

【所属】戸田市身体障害者福祉会会長、福祉で防災ネットワーク会長、戸田市聴力障害協会
 【資格】臨床心理士、第二種電気工事士 【座右の銘】継続は力なり
 【家族】妻(バイオリニスト)、猫5匹 趣味:陶芸、ランニング
 【発行】佐藤太信 〒335-0034 戸田市笹目5-4-15 FAX:048-494-6439

ホームページ

<https://satotakanobu.com/>

メール

info@satotakanobu.com

ご挨拶

春は出会いと別れが多いと言われる季節です。皆様はどんな出会いがありましたでしょうか。人と話しをすることは、脳が活性化するとされており、新たな知識がアップデートされます。そして、別れは新たな旅立ちの始まりです。みな、それぞれどんなスタートをきるのでしょうか。戸田市議会において令和6年度のスタートをきり、一般会計予算等については先日審議を終えました。一般会計約624億円、特別会計約250億円が令和6年度の事業として執行されていきます。それでは、主な予算事業をご紹介します。

コラム 3

「インクルーシブ」って何でしょうか。

皆さまは、「インクルーシブ」という言葉を聞いたことがおありでしょうか。すべてを包み込む、包括的といった意味であり、インクルーシブ社会、インクルーシブ教育といった使われ方をよく目にします。「インクルーシブ」の反対は、「イクスクルーシブ」(排他的、排他的な)という意味です。障害のある人の多くは1979年ま

で義務教育さえ保障されていませんでした。いつかは誰もが、年を重ねれば、目は見えづらく、耳は聴こえづらく、身体的な機能は衰えていきます。共に学び、共に受け入れていく。インクルーシブを進めていこうと伝えるのは簡単ですが、実行するのは簡単ではありません。それがなぜ簡単でないのか、みんなと一緒に考えていきませんか。

令和6年度当初予算

一般会計	624億6,600万円 (前年度比 +5.8%)
特別会計	250億8,591万円 (前年度比 +6.4%)
予算総額	875億5,191万円 (前年度比 +4.6%)

令和6年度予算 主な事業

美笹中学校の老朽化に伴う建替えスケジュールが決定!

子ども応援プロジェクト

令和6年度……基本計画策定
 令和7年度～8年度……設計
 令和9年度～11年度……工事



小中学校バリアフリー等工事

子ども応援プロジェクト

市内全ての小中学校を対象にバリアフリー化及びトイレ洋式化のための改修工事を実施

令和6年度
 喜沢中、新曽中、笹目中
 ※令和7年度に小学校10校、中学校3校の工事を実施予定



産後ケアプログラムの新規導入・実施

100年健康プロジェクト

出産後1年未満のすべての産婦が、産後も安心して子育てできる環境の充実

- ▶産後サポート事業
産婦一人につき2万円分のクーポン券を配布
- ▶子育て支援アプリ「母子モ」導入により妊娠届出書・各種申請書のデジタル化の促進



带状疱疹ワクチン接種費用助成

100年健康プロジェクト

50歳以上の市民を対象に接種費用の一部を助成

	接種回数	助成金額(上限)
生ワクチン	1回	4,000円
不活化ワクチン	2回	1回につき10,000円



大災害への備え 災害備蓄品の強化

防災プロジェクト

能登半島地震の被災地でも問題となった生活用水の不足と電源不足への対応のため、トイレ、非常用電源などを新たに購入

災害用トイレ、自動ラップトイレ、蓄電池、発電機など



私がこれまでに取り組んできたこと、提案したことの成果

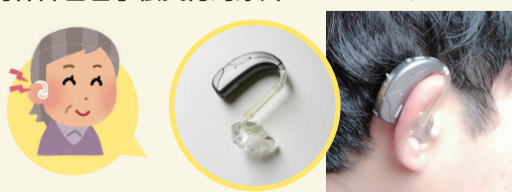
実現 とだの保育の質・魅力向上 令和5年12月議会 要望したこと

1. 保育士応援手当
給与月額に34,000円
上乗せ支給(年額約40万円)
2. 保育の質・魅力向上事業
「安心して、預けられ、働ける保育園」であるために、2年かけて「とだの保育」の質や魅力を底上げをする。
3. 乳児途中入所促進事業(市独自の乗せ支給)
4月から6月まで未充足の乳児一人当たり月額8万円の補助金により、0歳児を担当する保育士の雇用を維持する。
▶市独自として補助対象期間を9月までに拡大する。



実現 高齢者補聴器購入費助成 令和2年12月議会 要望したこと

- 65歳以上の高齢者に補聴器購入費の一部を助成(上限は4万円)
- ▶両耳の聴力レベル40デシベル以上、70デシベル未満であること。
 - ▶身体障害者手帳交付対象外であること。



実現 ひきこもり相談体制の強化 令和5年9月議会 要望したこと

義務教育終了後に、教育センターから地域の相談支援へ切れ目のない支援が受けられるよう、体制等の整備

- ▶臨床心理士の配置 月2回
福祉保健センター内で相談支援の実施
- ▶ひきこもり問題普及啓発及び講演会の開催



提言 1. 消防職員や団員が活動しやすいストレス対策を！

消防職員は、火災現場の消火活動や傷病者の応急処置・搬送などを行い、私たち市民の安全を守ってくださいます。過酷な現場で従事する職員に感謝と敬意を表します。

NET119緊急通報システムは、音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障害者が消防への通報を行えるようにするシステムであり、あまり知られていません。周知や普及について今後の取り組みを伺いました。

Q NET119緊急通報システムの登録、周知状況は。

A NET119緊急通報システムを平成27年2月から導入し、現在17名の方が登録。障害福祉課の窓口において利用チラシの配布を依頼、NET119緊急通報システムの導入時及び更新時には全職員対象に周知を実施している。



災害時に地震等による情報の収集等、広域的な被災状況を把握するために上空からドローンによる確認が有効と考える。

Q 現在の利用状況と協定内容、防災訓練の活用について伺う。

A 無人飛行機ドローンは、令和元年にドローン1機を購入し、操縦に係る技能研修を習得させた後、令和2年6月から運用を開始している。これまでの災害発生時の活用状況については、水難救助事案における捜索活動や火災事案における情報収集活動に使用している。
市では令和2年度に「災害時における無人航空機による協力に関する協定」を一般社団法人災害対策建設協会 JAPAN47 (ジャパンフォーセブン) と締結している。防災訓練への参加協力等については、相手方と今後の参加について協議する。

消防職員は、火災や自死等により現場を目の当たりにすることがあり、状況によっては眠れない日々があると伺います。こうした現場に遭遇した消防職員に対しての惨事ストレス対策の現状と対策について伺いました。



Q ① 消防職員に対しての惨事ストレス対策の現状は。
② 消防本部には惨事ストレス対策についての規定がない。判断が人によって異なることがないように他自治体に定めるような規定を設けては。

A ① 市では、メンタル相談や産業医による対面の相談ができる体制を確保し、専門家との連携による対応も可能としている。
② 規定等の文書化はしていないが、「著しい身体の損傷等悲惨な現場での活動」、「子供や母子の死亡等悲惨な現場での活動」など、組織として対応すべき現場活動を明確化し、管理職により偏りが出ないように対応している。他消防機関の事例等を参考にしながら、規定等の整備を進めるなど、サポート体制の充実に努めていく。



佐藤の視点

消防職員や消防団員は、身を犠牲にしながらも日々私たちの安全を守ってくれます。消防現場で受けたストレスによって、心身に支障をきたさないように心理的ケアを行っていく事が大切です。

提言 2. 合理的配慮の推進により誰もが住みやすい戸田市に！

障害者差別解消法は、平成28年4月からスタートしました。車いすを補助するスロープ設置や筆談による対応など、障害者に対する合理的配慮が民間事業者にも義務化されました。

Q ① 小規模店舗のバリアフリー状況の実態把握を。
② 本市の「商店等新業種等転換支援事業」の補助金は改修工事を対象としておりスロープ設置するためにスペースの確保をしなければならないこと、工事費が高額になることが課題である。事業者が取り組みやすい制度として、簡易スロープの購入等ができる補助金制度の仕組みを。

A ① 今後、戸田市商工会の協力を得てアンケートを実施する等、実態把握に努める。
② 相互理解を深める過程での一助として、この補助金がより活用されるよう、議員からのご提案も含め、改善を検討する。



佐藤の視点

合理的配慮の提供について考えたとき、障害のある方が市内にあるお店をどれだけ利用できているのか気になるところです。車いす利用者が入れない、入りにくいお店があるのも事実ですが、コスト面、お店の広さなど、大規模な工事による事業者側の負担もあります。事業者側が負担にならない仕組みづくり、周囲の人が支えあう、こうした思いやり一つが本当のバリアフリーだと私は考えます。